



平成29年7月6日

各位

上場会社名 株式会社 サカタのタネ
 代表者 代表取締役社長 坂田 宏
 (コード番号 1377)
 問合せ先責任者 取締役上席執行役員管理本部長 宇治田 明史
 (TEL 045-945-8800)

通期業績予想の修正および期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年1月10日に公表した業績予想および平成28年7月11日に公表した配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年5月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	59,400	7,000	7,400	5,200	115.55
今回修正予想(B)	61,844	7,702	8,250	6,112	135.83
増減額(B-A)	2,444	702	850	912	
増減率(%)	4.1	10.0	11.5	17.6	
(ご参考)前期実績 (平成28年5月期)	58,773	7,317	7,555	5,215	115.90

平成29年5月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,100	2,800	2,100	46.66
今回修正予想(B)	36,426	3,462	2,808	62.41
増減額(B-A)	1,326	662	708	
増減率(%)	3.8	23.7	33.8	
(ご参考)前期実績 (平成28年5月期)	36,164	3,456	2,520	56.01

修正の理由

(1)連結業績予想数値の修正について

国内外において、利益率の高い野菜種子の販売が好調であったことに加え、欧州・アジアの花種子も好調に推移したことから、平成29年1月10日に公表しました通期予想の数値を上回る見込みとなりました。

(2)個別業績予想数値の修正について

海外への輸出が好調であったことに加え、国内では利益率の高い野菜種子の販売が増加したこと、小売事業における採算の改善等から、平成29年1月10日に公表しました通期予想の数値を大幅に上回る見込みとなりました。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成28年7月11日発表)	—	10.00	—	13.00	23.00
今回修正予想	—	—	—	18.00	28.00
当期実績	—	10.00	—		
前期実績 (平成28年5月期)	—	10.00	—	15.00	25.00

修正の理由

当社は、安定的、かつ、継続的な利益配分、及び近時の当社業績等を勘案して配当する方針をとっております。この基本方針に基づき、平成29年5月期の期末配当金は1株あたり13円を予想しておりましたが、通期業績が当初予想を上回り、昨年度に引き続き、過去最高益を更新する見込みであることから、平成29年5月期の配当について、普通配当金を2円増配し15円にするとともに、特別配当3円を加える事で、期末配当金を18円と、直近の配当予想よりも増額させて頂く予定であります。

今後も株主の皆さまへの利益還元を重要な課題として積極的に取り組んでまいります。

なお、本件は平成29年8月29日開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

(注)上記の予想は、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により予想とは異なる結果となる可能性があります。

以上